文部科学省

令和8年度（2026年度）
消費者教育フェスタ

AI社会の消費者教育をどう実践するか



生成AIが日常生活に浸透するなか、私たちの情報との関わり方や消費行動も変化しています。
AI社会を生きる消費者には、どのような力が求められるのでしょうか。
本フェスタでは、これからの消費者教育をどのように実践していくか、みなさまと共に考えます。

日時 令和9年（2027年）1月18日［月］
13：00～16：30（受付12：30～）

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター　国際会議室
※一部のプログラムを同時配信

対象 行政・教育関係者・企業・団体・テーマに関心のある方 等

申込方法 Webサイトよりお申込みください
1月6日（水）締切　先着順
令和8年度　消費者教育フェスタ

▼会場参加　▼ライブ配信

参加費 無料

定員
●会場
●オンライン
各150名

主催 文部科学省・公益財団法人消費者教育支援センター

後援 総務省、消費者庁、日本消費者教育学会、全国高等学校情報教育研究会、全国公民科・社会科教育研究会、全国家庭科教育協会、全国高等学校長協会家庭部会、全日本中学校技術・家庭科研究会、独立行政法人国民生活センター、一般社団法人ダークパターン対策協会、ESD活動支援センター、日本弁護士連合会

時間	プログラム	配信
12:30~	受付	
13:00~13:05	開会あいさつ	○
13:05~13:20	取組説明 文部科学省 総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課消費者教育推進係 消費者庁 消費者教育推進課 総務省 情報流通行政局情報流通振興課情報活用支援室	○
13:20~14:05	基調講演「AI社会における消費者問題」 消費者委員会「人工知能（AI）技術の利用と消費者問題に関する専門調査会」座長 学習院大学法学教授　小塚 荘一郎 氏	○
14:05~14:40	実践報告❶「AI社会における消費者教育の実践－高等学校公民科」 東京都立蒲田高等学校主幹教諭　淺川 貴広 氏 実践報告❷「AI社会における消費者教育の実践－高等学校家庭科」 東京都立国際高等学校主任教諭　伊東 純子 氏	○
14:40~14:50	休憩	
14:50~15:30	交流タイム 「団体の消費者教育に関する取組紹介と連携・協働に向けての意見交換」 消費者教育実践団体	
15:35~16:25	グループディスカッション 「AI社会に必要な消費者力を身に付ける実践方法を考えよう！」 ファシリテーター　昭和女子大学大学院特命教授 消費者教育支援センター首席主任研究員　柿野 成美 氏	
16:25~16:30	閉会あいさつ 文部科学省消費者教育推進委員会委員長 東京農工大学監事　上村 協子 氏	

会場アクセス

国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

tel 03-3469-2525

電車をご利用の場合

小田急線参宮橋駅下車▶徒歩約7分
地下鉄千代田線代々木公園駅下車▶徒歩約10分

バスをご利用の場合

京王バス（新宿駅西口・渋谷駅西口バスターミナル）
代々木5丁目下車▶徒歩約1分



問い合わせ先

文部科学省総合教育政策局
男女共同参画共生社会学習・安全課消費者教育推進係
tel 03-5253-4111（内線5804）

申込について（委託事業者）

公益財団法人消費者教育支援センター
tel 03-5466-7341
mail festa2026@consumer-education.jp